

# 県民提案 応募様式

## 1 応募者

(※印は必須項目)

ふりがな※ 氏名※		ご連絡先 電話番号	
メールアドレス ※		年齢	<input type="checkbox"/> 10代以下 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 70代以上 <input type="checkbox"/> 40代
住所地	<input type="checkbox"/> 三重県内 <input type="checkbox"/> 日本国内 <input type="checkbox"/> 日本国外		
三重県職員、三重県議会議員、法人及び暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)に該当しませんか? ※			<input type="checkbox"/> 該当しません

注1)「メールアドレス」については、三重県の担当部局から、ご提案内容等の確認をとらせていただく場合がありますので、普段お使用の日常的に使用しているメールアドレスを必ずご記入ください。また、「ご連絡先電話番号」もご記入いただける方は、日中に連絡の取れる電話番号を記入してください。

注2)グループでのご応募の場合は、「1 応募者」欄に代表者の情報を記入してください。

注3)応募者の個人情報については、個人情報の保護に関する法律に基づき、適切に処理します。

## 2 応募内容

▶下記の中からどれか1つを選択(☑)してください。

選択項目(下記の中からどれか1つを選択してください)
<input type="checkbox"/> 自由提案 (以下の個別テーマに該当するものがない場合)
<input type="checkbox"/> 個別テーマ① : 若者が中心となって進める新しい地域づくりの取組
<input type="checkbox"/> 個別テーマ② : 地域活動の担い手不足の解消に向けた取組
<input type="checkbox"/> 個別テーマ③ : 若者の投票率向上
<input type="checkbox"/> 個別テーマ④ : 脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた行動変容の促進
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑤ : 県内農林水産物の更なる地域内外の消費拡大に向けて
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑥ : 未利用食品の有効活用方策
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑦ : 農業の労働力確保につながる方策
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑧ : 林業GXを推進するため、林業の担い手の確保と森林管理の効率化につながる施策
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑨ : 花とみどりの活用の推進に関する方策
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑩ : 小中学校児童生徒の英語力向上
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑪ : 犯罪防止に向けた取組
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑫ : 「みんなで考える」交通死亡事故抑止対策
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑬ : 特殊詐欺グループ等に対する組織犯罪対策
<input type="checkbox"/> 個別テーマ⑭ : パトカーによる顕示性のある警戒活動

※各募集テーマの詳細は、本エクセルファイル中の別紙ワークシート若しくは募集チラシ裏面をご確認ください。

(裏面)

提案・アイデア の名称 ※	
------------------	--

提案・アイデア の概要 ※  (200文字以内)	
-----------------------------------	--

提案・アイデア の詳細 ※	
------------------	--

3 その他(上記項目以外でお伝えしたい内容がある場合は、自由に記載してください)

備考欄	
-----	--

【応募様式の送付先(電子メール)】 zaisei@pref.mie.lg.jp あて
---

## 個別テーマの詳細

	個別テーマ	内容
1	若者が中心となって進める新しい地域づくりの取組	人口が減少し、地域の活力が減退する中、地域づくりの担い手が不足しており、地域づくりや地域コミュニティの核となる人材の育成が重要となっています。地域の実情に応じた取組を展開していくため、市町と共同で先進的で多様なモデル事業を実施していく必要があり、将来地域を担う若者が中心となり、まず若者たち自身で地域づくりに取り組むことで、地域への愛着を深め、若者が住み続けたいと思える魅力ある地域づくりにつなげるためのアイデアを募集します。(ここでいう若者とは、高校生以上30代ぐらいまでを想定しています。)
2	地域活動の担い手不足の解消に向けた取組	多くの地域では、人口減少が進み、地域における担い手が不足しており、担い手が不足する中で、地域内の住民の力だけに頼るのではなく、積極的に地域の外の力も借りる必要があります。そこで地域の外に住みながら、地域に関わりを持つ交流人口や関係人口を地域の担い手(活動人口)につなげる取組に関するアイデアを募集します。
3	若者の投票率向上	投票率は、若者を中心に低下傾向にあり、また、若者の投票率は、他の世代と比べても低い状況にあります。選挙時も選挙時以外も若者の投票率向上に向けて取り組んでいるものの、選挙時以外にいかんして効果的な取組を実施し、若者の投票率向上を図るかが課題となっていることから、若者の投票率向上に関するアイデアを募集します。
4	脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた行動変容の促進	世界的に脱炭素化に向けた動きが加速しており、私たち県民一人ひとりの行動を変えていくことが不可欠となっています。県民の皆さんが気候変動を自らの問題ととらえ、ライフスタイルを見直す機会を提供するとともに、普段の生活の中で誰もが取り組める、省エネ対策等の行動変容を促す仕組みづくりに関するアイデアを募集します。
5	県内農林水産物の更なる地域内外の消費拡大に向けて	国では農業低減等の環境負荷低減につながる生産から販売までの仕組みに取り組むとしており、県としても対応が必要です。その一環として、県内外の消費者等に、環境やSDGsなどに配慮して生産された県産農林水産物について関心を持ってもらい、更に販売につながるアイデアを募集します。
6	未利用食品の有効活用方策	規格外農産物や水揚げされる未利用魚は、単なる食品ロスだけでなく、生産コストの引き上げにつながっており、有効な活用方法が求められています。資源の有効活用とともに、生産者(漁業者)の所得向上等につなげるため、こうした未利用資源を活用するアイデアを募集します。
7	農業の労働力確保につながる方策	農業においては、高齢化や人口減少の進展等により、労働力不足が問題となっています。特に、東紀州地域をはじめとする中山間地域においては、地元における働き手が少なく、作業者が確保できないため、農業者の長時間労働や離農、ひいては耕作放棄地の増加による環境悪化が懸念されています。そこで、地域内外から多様な働き手を確保し、労働力不足の解消につながるアイデアを募集します。
8	林業GXを推進するため、林業の担い手の確保と森林管理の効率化につながる施策	三重県では、脱炭素化と経済成長に向けた林業の変革を林業GXと捉え、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、森林の若返りや木材利用の取組を加速化することとしています。こうした取組を着実に推進していくためには、過去30年で3分の1まで減少した林業従事者を増加に転じるとともに、スマート技術を活用した森林管理の効率化や、若者に魅力的で安全な職場環境を構築していく必要があります。このため、県内外から林業の担い手を効果的に募集する手法や、森林管理の効率化につながる手法のアイデアを募集します。
9	花とみどりの活用の推進に関する方策	花とみどりの三重づくり条例が議員提案により、令和5年4月1日に施行されました。花とみどりには、人を癒す効果や良好な景観の形成に資する効用があります。花とみどりの活用の意義を改めて認識し、花とみどりで優しさあふれる健やかなふるさと三重を実現するため、花とみどりの効用等の活用策や推進を図るためのアイデアを募集します。
10	小中学校児童生徒の英語力向上	グローバル化が進む中、令和2年度から小学校3・4年生で外国語活動、5・6年生で外国語科が実施されています。英語教育実施状況調査(令和3年度)によると、三重県の「授業における、生徒の英語による言語活動の割合(中学校)」は全国値を下回っており課題となっています。児童生徒の英語学習への動機や向上心を高めるアイデアを募集します。
11	犯罪防止に向けた取組	県内における刑法犯認知件数は、平成14年をピークにおおむね減少傾向を維持していましたが、令和4年中は平成21年以降13年ぶりに増加に転じました。デジタル化、少子高齢化等の社会情勢の変化に伴い、特殊詐欺やサイバー犯罪、SNS等に関連する犯罪の増加が予想されるなど犯罪情勢も変化しているため、社会の変化に対応した、県民が犯罪被害に遭わないための取組に関するアイデアを募集します。
12	「みんなで考える」交通死亡事故抑止対策	本県は、人口10万人当たりの交通死者数が平成28年から令和4年まで7年連続全国ワースト10位以内で、令和5年も全国ワースト上位にあるなど厳しい情勢です。今後は、県民が将来にわたって安全・安心を感じながら暮らすことのできる三重県の実現のため、交通死亡事故を抑止し、早期ワースト脱却をする取組に関するアイデアを募集します。
13	特殊詐欺グループ等に対する組織犯罪対策	特殊詐欺の被害が深刻な状況にある中、全国で相次いでいる、SNSで実行犯を募集する手口による広域強盗・侵入窃盗事件は、特殊詐欺グループ(事件の背後に、暴力団、準暴力団等)が手口を広げてきているとみられ、県民の体感治安を悪化させています。これらグループの弱体化・壊滅に向けた実態解明、取締りの強化に向けた対策に関するアイデアを募集します
14	パトカーによる顕示性のある警戒活動	県内の刑法犯認知件数が13年ぶりに増加したことに加え、特殊詐欺被害が認知件数・被害額ともに増加傾向にあるほか、本年の交通死亡事故が昨年を上回るペースで発生しており、より一層の犯罪抑止・交通事故防止対策が求められている中、警ら中のパトカーによる先制的な広報啓発活動を強化し、安全で安心なまちづくり活動を推進するための取組に関するアイデアを募集します。